



2019年6月27日

各位

会社名 株式会社バイク王&カンパニー
 代表者名 代表取締役社長執行役員 石川 秋彦
 (コード番号 3377 東証二部)
 問合せ先 執行役員 管理部門担当 竹内 和也
 (TEL. 03-6803-8855)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、2019年1月11日に公表した業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 2019年11月期 第2四半期累計期間業績予想数値の修正

(2018年12月1日～2019年5月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
前回発表予想 (A) (2019年1月11日)	百万円 10,000	百万円 40	百万円 100	百万円 55	円 銭 3.94
今回修正予想 (B)	10,112	115	172	66	4.74
増減額 (B-A)	112	75	72	11	
増減率 (%)	1.1	187.6	72.4	20.5	
(ご参考) 前期実績 (2018年11月期 第2四半期)	9,696	△27	37	10	0.76

2. 2019年11月期 通期業績予想数値の修正

(2018年12月1日～2019年11月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A) (2019年1月11日)	百万円 20,000	百万円 70	百万円 190	百万円 90	円 銭 6.44
今回修正予想 (B)	20,200	130	240	100	7.16
増減額 (B-A)	200	60	50	10	
増減率 (%)	1.0	85.7	26.3	11.1	
(ご参考) 前期実績 (2018年11月期)	19,921	65	187	87	6.25

修正の理由

第2四半期累計期間業績予想

当社は、2019年11月期において、ビジョンとして掲げる「バイクライフの生涯パートナー」の実現、持続的な成長と安定した収益構造の構築を目指し、「仕入車両の量と質の確保」、「仕入価格の適正化」および「リテール販売台数の増加」を基本戦略として事業を展開しております。

この結果、車両における質の向上およびリテール販売台数の増加により、平均売上単価（一台当たりの売上高）は前年同期を上回り、売上高は前年同期を上回る見込みとなりました。

利益面につきましては、売上高の増加に加え収益性の改善により、営業利益は黒字に転じることとなり、経常利益および四半期純利益はいずれも前年同期を上回り、大幅な増益となる見込みとなりました。これにより、前回予想を上回る見込みとなりました。

通期業績予想

通期業績予想につきましては、第2四半期累計期間までの見込みに加えて、業績動向や今後の見通しを踏まえて、前回予想を修正いたします。

配当につきましては、予想の修正は行わないこととし、期末2円00銭（年間4円00銭）を予定しております。

(注) 上記の予想数値は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績等は、今後様々な要因により予想数値と異なる可能性があります。

以上